

FUSION™ R400P

ポータブルマルチプライヤ対応4ドライブ搭載シリアルATAラックマウントストレージシステム

ユーザーズガイド



Creativity Stored Here™

SONNET™
SIMPLY FAST™
www.sonnettech.com

Fusion R400P 仕様と機能

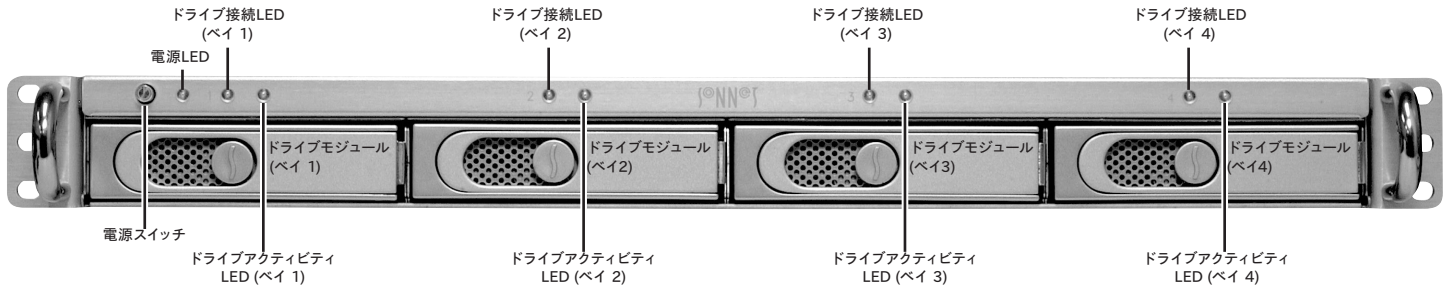


図 1



図 2

エンクロージャ仕様

互換性	— eSATAホストコントローラ搭載のMac®、Windows®、Linux®コンピュータに対応
インターフェースコネクタ	— eSATA
対応ドライブ	— 3 Gb/秒および1.5 Gb/秒 シリアルATA
データ転送速度	— 最大220 MB/秒、使用するドライブとコンフィギュレーション内容による
対応OS	— プラットフォーム非依存
電源	— 100~240V、50~60Hz
動作時温度	— 0°C~35°C
寸法 (幅×奥×高)	— 43.8 x 41.9 x 4.4cm
重量 (ドライブ搭載時)	— 9.6 kg
製品と付属品	— ディスクエンクロージャ、3.5インチドライブモジュール4基、接着式のゴム足4個、電源コード、2メートル長eSATAロック式ケーブル、ユーザガイド

安全上の注意および免責事項

安全上の注意

作業を開始する前に必ずこの項をよくお読みください。この注意事項では、身体の安全を守り、本デバイスの損傷の可能性を最低限に抑えらるよう、製品の正しく安全な使用方法を説明しています。

警告

取り扱いを誤ると、感電やショート、火災、その他発生する可能性のある危険により死亡または重傷を負うおそれがありますので、常に以下の基本的な注意事項を守ってお使いください。以下の注意事項が挙げられますが、これに限定されるものではありません。

- ユーザが扱える部品の交換以外は、決してエンクロージャの分解や改造を試みないでください。正常に動作していないように思われる場合は、製品をお求めになられた正規代理店または販売店までお問い合わせください。
- エンクロージャやドライブトレイを落下させたり乱暴に扱うと故障の原因になりますので、取り扱いの際には充分ご注意ください。
- エンクロージャ内部に指や異物を差し込まないでください。特に小さなお子様がいらっしゃるご家庭ではご注意ください。
- 本デバイスを雨にさらしたり、水の近くや隙間にこぼれる恐れのある液体が入っている容器の近くで使用したり、湿気が高いまたは濡れた状態で使用しないでください。
- 異臭や異音、煙などが本デバイスから生じた場合や誤ってデバイスを濡らしてしまった場合は、直ちに電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。
- 必ずこのマニュアルに記載の手順に従ってください。ユーザガイドに記載されていない情報が必要な場合は、製品をお求めになられた正規代理店または販売店までお問い合わせください。

免責事項

WindowsでRAIDボリュームを作成する:

WindowsでRAIDボリュームを作成するにはダイナミックディスクストレージが必要です。ダイナミックディスクはWindows Server 2008 R2、Windows Server 2003 SP1、Windows 7 Professional、Enterprise、Ultimate (32ビット、64ビット版)、Windows Vista Enterprise、Ultimate版 (32ビット、64ビット版)、Windows XP Professional (32ビット、64ビット版) で可能なフォーマットオプションです。

2TB以上のRAIDボリュームの作成は、以下のいずれかを満たす必要があります。

- ボリュームの連結 (仮想チェーンで互いにリンク) を行ない、NTFSでフォーマットする。
- GPTフォーマットを行なう。注意としては、GPTフォーマットのドライブとボリュームはWindows XP Professional、Windows Server 2003 SP1 32ビット版では不可視となります。

免責事項

ドライブの使用について:

ソネットテクノロジーズ社では、下記に挙げるハードドライブをFusion R400Pストレージシステムに指定しています。特にRAIDグループの利用時におけるドライブの卓越したパフォーマンス性とエラーハンドリング性、そして信頼性でこのドライブは選ばれました。これらのドライブと一般的なハードドライブとの重要な違いの1つは、エラー時の対応の速さにあります。一般的なハードドライブではエラーのリカバリーに数分かかるのに対し、これらソネットにて検証済みのEnterprise/RAIDエディションのドライブではたった数秒のうちにリカバリーを試みます。RAIDコントローラカードとソフトウェアRAID構造では、ドライブにエラーが発生した際に、そのドライブがすぐにRAIDグループから切り離されてしまうため、ハードドライブメーカーでは、RAIDストレージシステムで一般的なハードドライブの使用を推奨していません。ソネットにて検証済みのハードドライブは、ストレージの信頼性を左右する耐振動性能についても強化されています。システムの信頼性およびパフォーマンス性を確保するため、Fusionストレージシステム製品のご利用には、Enterprise/RAIDエディションのハードドライブまたは厳選されたソネット検証済みのデスクトップ用ハードドライブでの構築をお勧めします。一般的なハードドライブはサポートされていないものもあり、システムの信頼性と性能が低下する可能性があります。Sonnetウェブサイトにて、検証済みハードドライブの最新情報を確認してください。

500GB モデル

- Hitachi 製 Deskstar E7K500 (製品型番 HDS725050KLA360)
- Hitachi 製 Ultrastar A7K1000 (製品型番 HUA721050KLA330)
- Maxtor 製 MaXLine Pro 500 (製品型番 7H500F0)
- Samsung 製 Spinpoint F RAID (製品型番 HE502IJ)
- Seagate 製 Barracuda ES (製品型番 ST3500630NS)
- Seagate 製 Barracuda ES.2 (製品型番 ST3500320NS) ⁽¹⁾
- Western Digital 製 RE3 Enterprise (製品型番 WD5002ABYS)

750GB モデル

- Hitachi 製 Ultrastar A7K1000 (製品型番 HUA721075KLA330)
- Samsung 製 Spinpoint F RAID (製品型番 HE753LJ)
- Seagate 製 Barracuda ES (製品型番 ST3750640NS)
- Seagate 製 Barracuda ES.2 (製品型番 ST3750330NS) ⁽¹⁾
- Western Digital RE3 Enterprise (製品型番 WD7502ABYS)

1TBモデル

- Hitachi 製 Ultrastar A7K1000 (製品型番 HUA721010KLA330)
- Samsung 製 Spinpoint F RAID (製品型番 HE103UJ)
- Seagate 製 Barracuda ES.2 (製品型番 ST31000340NS) ⁽¹⁾
- Western Digital 製 RE3 Enterprise (製品型番 WD1002FBYS)

1.5TBモデル

- Seagate 製 Barracuda 7200.11 (製品型番 ST31500341AS) ⁽²⁾

2TBモデル

- Hitachi 製 Ultrastar DK7SAA200 (製品型番 HUA722020ALA330)
- Western Digital 製 RE4-GP (製品型番 WD2002FYPS)

(1) ファームウェアバージョン SN06 以降が与えられたSeagate製 ES.2ドライブにのみ対応。ファームウェアバージョンがSN03、SN04、SN05のSeagate製 ES.2は未対応です。

(2) Barracuda製7200.11、1.5TBドライブでファームウェアバージョンがSD1B、CC1H の場合のみ対応しています。

ドライブのインストールとエンクロージャのセットアップ

1. Fusion R400Pをパッケージから取り出し、平らな場所に置きます。
2. Fusionエンクロージャをデスクトップで、または平らな場所に設置して使用する場合は、付属のゴム足の接着部分をエンクロージャ底面に押し付け固定してください (図3)。
3. Fusionエンクロージャをラックに設置する場合は、別売の Sonnet ラックスライドセット (または同等品) を設置してください。
 - **FUS-RSS-P** (奥行17~21.5インチ/43.18~54.61 cmのラック用)
 - **FUS-RSS-S** (奥行23~26.5インチ/58.42~67.31 cmのラック用)
 - **FUS-RSS** (奥行 27~30.5インチ/58.42~67.31 cmのラック用)
 - **FUS-RSS-L** (奥行 29~32.5インチ/73.66~82.55 cmのラック用)



参考情報: 製品の搬送中にドライブモジュールの位置がずれてしまうことがあります。適切な接続にするため、エンクロージャの電源を入れる前に、各ドライブモジュールをいったん取り外し再度モジュールを装着し直してください。

4. レバーリリースボタンを押すとレバーが出てきます。続いてレバーを自分側に引くとドライブモジュールを取り出す事ができます (図4)。



警告: ドライブモジュールをエンクロージャに挿入する際、**レバーを無理に押しつけて閉じようとししないでください。**レバーがすんなりと閉まらない場合はモジュールをいったん取り出してから再度挿入し、レバーをもう一度押しつけて挿入を試みてください。

5. ドライブモジュールをエンクロージャ内に静かにレバーが閉まり始める所までスライドさせて挿入してください。次に、レバーをカチッと音がする所まで押してエンクロージャの内にあるドライブモジュールを固定します (図5)。
6. 残りのドライブモジュールについて手順4~5を繰り返してください。
7. Fusion R400Pをラックまたはデスクトップ等設置する場所へ設置してください。

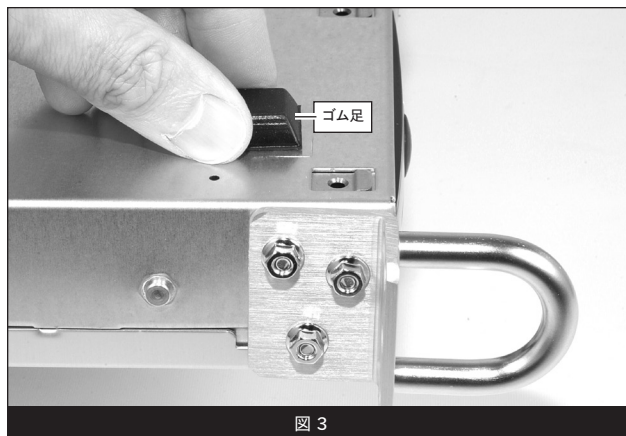


図 3

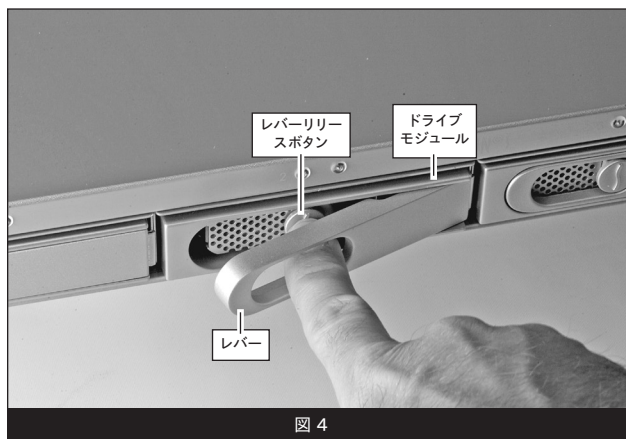


図 4

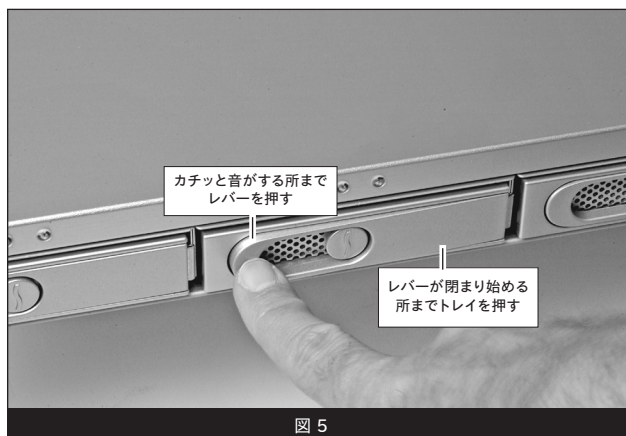


図 5



図 6

Fusion R400PとSATAホストコントローラカードを接続する

1. 付属のeSATAロック式データケーブルで、エンクロージャのeSATAポートとコンピュータのSATAホストコントローラとを接続してください。コネクタがしっかりと接続されていることを確認してください (図6)。
2. 付属の電源ケーブルを、Fusion R400Pと、アースされている壁からの電源コンセントまたは電源タップと接続してください。ケーブルがしっかりと接続されていることを確認してください。
3. エンクロージャ正面にある電源スイッチをONに入れてからコンピュータの電源を入れてください。
4. 必要によっては (オペレーティングシステムによっては) Fusion R400Pエンクロージャにインストールされているドライブの再フォーマットが必要な場合があります。フォーマット方法の詳細はご使用のOSのソフトウェアガイドやヘルプの項を参照してください。

製品の使用時に役に立つ情報とその他追加情報

役立つ情報

このセクションではFusion R400Pエンクロージャの使用時に役立つ一般的な情報を記載しています。

ドライブフォーマットの変更:

Fusion R400Pに搭載されているハードドライブはMac OS拡張でフォーマットされており、単体のRAID レベル0のセットとしてコンフィギュレーションされています。コンフィギュレーションの変更には、オペレーティングシステムのソフトウェアツールでハードドライブの再フォーマットや再設定を行ってください。Macでは「ディスクユーティリティ」、Windowsでは「ディスクの管理」です。

ホットスワップドライブ:

Fusion R400Pは、ドライブのホットスワップ*をMac OS Xで起動するMacにおいてサポートします。

Fusion R400Pはドライブのホットスワップ*をサポートしており、コンピュータの電源を落とさずにドライブを入れ替えることが可能です。これはドライブをいつでも取り外せるということではありません。作業中にデータを損失しないよう必ず以下の手順に従ってください。

- ドライブモジュールを外す前に、ドライブボリュームの接続解除（イジェクト、アンマウント、デスマウント）を行なってください。取り出したドライブのアイコンをDockの「取り出し」（またはデスクトップの「ゴミ箱」）アイコンにドラッグしてからドライブを取り外してください。
- RAIDセットに組み込まれているドライブモジュールをFusion R400Pから取り除く場合は、ドライブモジュールを再度挿入する前にいったんエンクロージャの電源を落としてください。モジュールを取付けてから再度エンクロージャの電源を入れます。これでRAIDセットは適切にマウントされます。

* Windows XPはSATAホストコントローラカードがインストールされたデスクトップPCまたはサーバに接続されているドライブ（ディスクエンクロージャ）のホットスワップをサポートしません。

接続状態:

ドライブやボリュームがコンピュータに表示されない場合、またはドライブがRAIDセット構成されている際にドライブが見つかりませんというエラーメッセージが表示された場合はコネクタがしっかりと接続されていない（抜けかけている）ことが原因の場合があります。

- データケーブルをいったん取り去り、カチッと正しく接続されていることを確認しながら再度接続してください。
- エンクロージャ前面のドライブ接続LEDをチェックします。LEDが点灯していないベイがあった場合は、いったんドライブモジュールを取り出し、再度装着してください。

カスタマーサービスへのお問い合わせ

本製品に関するテクニカルサポートについては、お買い上げいただいた販売店までお問い合わせください。お問い合わせいただく前に、Sonnetのウェブサイト (www.sonnettech.com/jp) から最新の関連情報やサポートファイルがあるか確認し、このユーザガイドをもう一度よくお読みください。



Sonnet Technologies, Inc., California USA • Tel: 1-949-587-3500 Fax: 1-949-457-6349 • www.sonnettech.com/jp
©2010 Sonnet Technologies, Inc. All rights reserved. SonnetおよびSonnetのロゴ、Simply FastおよびSimply FastのロゴおよびFusionはSonnet Technologies, Inc.の登録商標です。MacintoshおよびMacは、米国内または他国におけるApple Inc.の登録商標です。その他の商標については当該各社が所有権を有します。製品に関する情報は予告なしに変更されることがあります。Printed in the U.S.A. UG-FUS-R4P-WD-J-C-041210